

7年前日本球界からアメリカ大リーグに移籍し、「二刀流」として投打にわたって活躍中の大谷翔平選手。昨シーズンは右肘の手術の影響もあり打者に専念し、50本塁打、50盗塁というとつもない記録を樹立しました。そもそも投手だけあるいは打者だけでも大変なのにそのどちらもが超一流で、足もまた速いとこんなすごい選手は空前絶後だと思います。今年の大谷選手、投手としても復帰する様である「二刀流」がまた見られるのかと今からワクワクしております。「二刀流」といえば日本国内を見渡せばちょっと変わった方々が散見されます。将棋の世界で鈴木大介さんという九段の棋士がおられますが、鈴木さんは麻雀も強く2年前に麻雀のプロテストに合格し、現在Mリーグという麻雀のリーグ戦で活躍中であり、ABEMAテレビで将棋の対局に出ておられたのが隣の麻雀の番組でも対局しておられるという不思議な光景が時折見られます。麻雀と言えば昔はお金を賭けてイカサマをしたりする賭博の負のイメージがありますが実は結構頭を使うゲームで、相手の捨牌を見て相手の手配を考えたり山の中に残っている牌を読んだりするといった知的要素の強いゲームであり、高齢者施設でも認知症予防のため取り入れられている所も少なくありません。元乃木坂46のメンバーだった中田花奈さんやモデルの岡田紗佳さん、俳優の萩原聖人さんも麻雀プロであり、現在Mリーグで活躍中でありこの両者もまさに「二刀流」を地で行く方々であります。本職以外に歌の世界で「二刀流」で活躍された方もおられます。その昔将棋の内藤國雄九段は“おゆき”という歌をヒットさせ、相撲界では増位山関が“そんな夕子にほれました”を大ヒットさせました。歌手の美空ひばりさんが亡くなる少し前に“愛燦燦”という歌を歌われましたが、この歌を作られたのが小椋佳さんです。実は小椋佳さんは東京大学を卒業後日本勧業銀行に勤務されておりましたが、銀行員として勤務する傍ら「二刀流」として歌も作られておられました。布施明さんが歌って日本レコード大賞に輝いた“シクラメンのかほり”はその代表曲であります。そして小椋さんは自作のレコードも出し、NHKホールでコンサートを行ったりされた方ですが、副業であったはずの歌の方が本職となり銀行を退職し、歌作りやコンサート活動に身を置くようになったというちょっと変わった経歴をお持ちの方です。さて新しい年がやって来ました。今年も天から自分に与えられた仕事を一生懸命にこなしていきたいと思います。そしてその傍ら自分の芸の幅を広げられるような事にもいろいろとチャレンジし、「二刀流」とまではいかないにしてもいろいろな趣味や雑学で知識を蓄え、実りある人生を送っていきたく思う次第であります。



新年あけましておめでとうございます 今年もよろしく願いいたします



年末に地震保険に入りました。またみなさんは借家で火災や水漏れなどを起こしてしまったら大家が修理してくれると思いませんか？大半の大家は保険に入っていますが法律的に保険に入る事が決められていないことから保険に入っていない場合もあり借家人保険で対応することになり2年ごとの更新を借家人が保険料を払い行います。自動車保険の特約等で対応できることもあります。そしてぜひこの機会に借家人保険の見直しをお勧めします。また持ち家であっても地震で起こった火災や水漏れ等は地震保険に入っていないと保障されないこともあります。確認しましょう☆彡